

1 文字式の導入

文字とは？

数学では「**分からない数**」や「**変わる数**」を使うことが多くなるよ！

そんなときに使うのが...

****文字**** (x, a, b など)！

どうして文字を使うの？

例 1

チョコ 1 個 120 円で、ガムは 1 個 80 円
チョコを 1 個、ガムを 3 個が買いました
合計で何円になるでしょうか？

$$120 \times 1 + 80 \times 3 = 120 + 240 = 360$$

なので、合計で 360 円になる。

例 2

チョコ 1 個 120 円で、ガムは 1 個 80 円
チョコを 1 個、ガムを何個が買いました
合計で何円になるでしょうか？

ガムの個数が分からないので、文字 a を使ってみる。

a 個ガムを買ったとすると、合計金額は、 $120 \times 1 + 80 \times a = 120 + 80 \times a$ (円) となる。

*文字*を使うと、式が作れるようになるから便利だね！

それから、ガムが 5 個買ったわかったとき、 a を 5 にすると、合計金額が計算できる。

$$120 \times 1 + 80 \times 5 = 120 + 400 = 520 \text{ 円となる。}$$

こんな感じで、式を作っておくと、 a を変えるだけで、すぐに合計金額が計算できる！

* 文字を使った式には、書き方のルールがあるので、それを今後勉強していこう！

- 文字式の積のルール
- 文字式の商のルール、逆数
- $+$ $-$ は省略できない、単位の扱い、文字への代入
- 文字式の計算例

- 方程式と基本解法、確かめ算